

## 連続勉強会（ミニシンポジウム） 「みつける・つくる 半屋外空間」

### 第1回 「すまい」の視点で半屋外空間を「そとから」考える

主催：一般社団法人日本建築学会 バイオクライマティックデザイン小委員会

バイオクライマティックデザインのみつけかた・つくりにかたWG 共催

日時：2022年12月17日（土） 13:00～15:00

会場：オンライン開催（ZOOM）

V.オルゲーは”Design with Climate, 1963”において、パッシブデザインの段階的手法として、快適な内部空間をつくるためには第1にmicroclimateが重要であると説きました。現代においても、環境への負荷を低減し、快適で親自然な建築や都市を考えるには、「半屋外空間」が豊かな場所であることが求められます。それは、建築の境界線の拡張であり、ランドスケープが積極的に建築へ関わることでありといえるでしょう。半屋外空間、中間領域などといわれている場所に双方向から焦点をあて、人と建築とランドスケープの関係からその空間を考える契機としたいと思います。

バイオクライマティックデザイン小委員会・主査 金子 尚志（滋賀県立大学）

#### <プログラム>

司 会 佐藤 理人（IBECs）

#### ■ 主旨説明

高田 真人（熊本大学）

#### 第1部：「すまい」の視点で半屋外空間を「そとから」考える

- そとからの視点—————13:05～13:25  
高橋 宏樹（株式会社アランズデザイン）
- すまいからの視点—————13:25～13:45  
迎川 利夫（相羽建設株式会社）
- 研究者からの視点—————13:45～14:05  
熊倉 永子（国土技術政策総合研究所）

#### <休憩 10分>

#### 第2部：討論会—————14:15～14:55 金子 尚志 / 高橋 宏樹 / 迎川 利夫 / 熊倉 永子 / 高田 真人 進行 佐藤 理人（前掲）

- まとめ 金子 尚志（前掲）

参加費：無料

定員：100名（申し込み先着順）

申込方法：Web申し込み

申込サイト：<https://onl.sc/ps9Ujt4>

問い合わせ先：ミニシンポジウム事務局 E-mail [1204.bio@gmail.com](mailto:1204.bio@gmail.com)

#### <オンライン参加にあたっての注意事項>

★お申込み時に入力したメールアドレス宛に、開催前日迄にZoomの参加用URLをお送りします

①視聴にはPCやタブレットなどの端末とインターネット環境が必要です。通信料は参加者負担となります。

②受信映像や講演資料の保存（画面キャプチャ、カメラ撮影等）、録音、再配布は禁止です。

③参加用URL等をシェアすることはお断りいたします。各人でお申し込みください。

④録画配信ではございませんので、開催後の視聴はできません。

⑤Zoomの使い方・動作環境についてのご質問にはお答えできません。Zoomのアプリケーションをご利用の場合は、最新版への更新をお願いします。Zoomヘルプセンター（<https://support.zoom.us/hc/ja>）をご参照ください。

⑥参加者の通信環境等により、やむを得ず中断される可能性があります。その場合は責任を負いかねますので、あらかじめご理解のうえお申し込みください。